

# ロックミシン1台で作るTシャツ

# baby lock

## 使用するミシン・アタッチメント

4本糸ロックミシン

ミシンの設定は生地によって異なりますので、必ず試縫いをして調整して下さい。

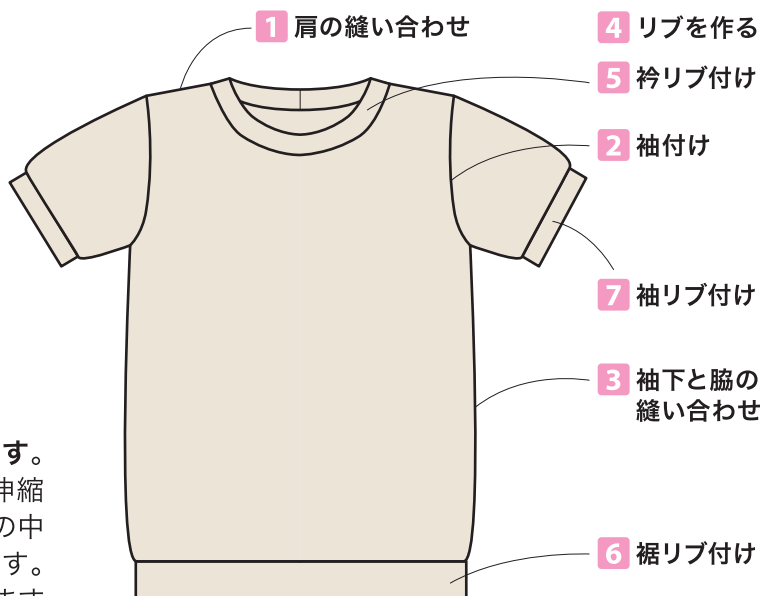
## 材料

フリスニット 150cm幅 1.3m  
ウーリースピンテープ 約50cm

### 必ず試し縫いをしましょう。

ロックミシンに付属しているバルキー押えに交換します。横地方向、縦地方向ともに2枚合わせで縫い、生地の伸縮に合わせてそれぞれ縫う時の差動を決めます。作り方の中で差動の指定が無い場合はこの決めた差動で縫います。ただし、同じ生地でも縫う人によっても差動は変わりますので、調整して下さい。

詳しい差動の調整方法は、購入機種種の「ご使用のてびき」でご確認ください。



## ロックミシンの設定

4本糸ロック	差動 横地:1.3 縦地:N	かがり幅 6.0	送り目 2.5	メス使用
--------	----------------	----------	---------	------

※差動の設定は参考です。(試し縫いで決めた差動で縫いましょう)

## 作り方

### 1 肩の縫い合わせ

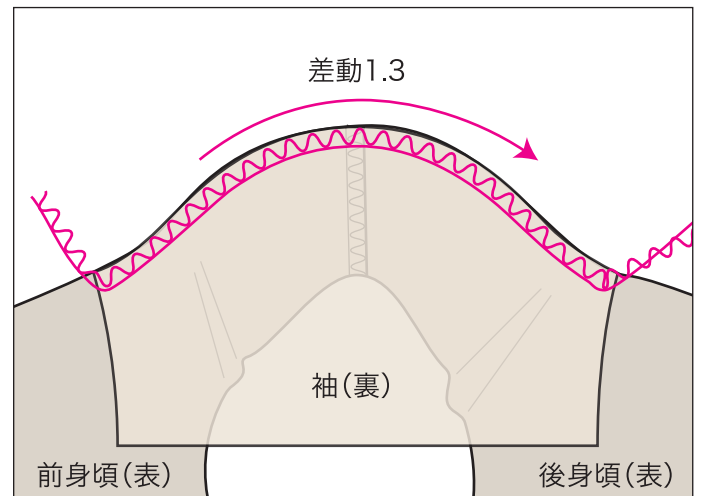
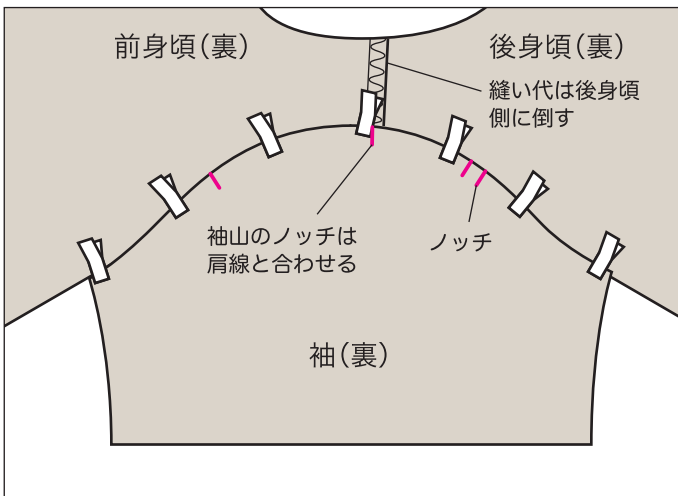
1) 肩線で前身頃と後身頃を中表に合わせ、クリップでとめます。バルキー押えに、ウーリースピンテープを通してミシンに取り付けます。差動を【N】にし、前身頃を上にして左肩から縫い合わせます。左肩が縫えたら糸を切らずにそのまま右肩も続けて縫います。

2) 両肩の間の空環<sup>からかん</sup>とウーリースピンテープを切ります。縫い代は後身頃側に倒します。



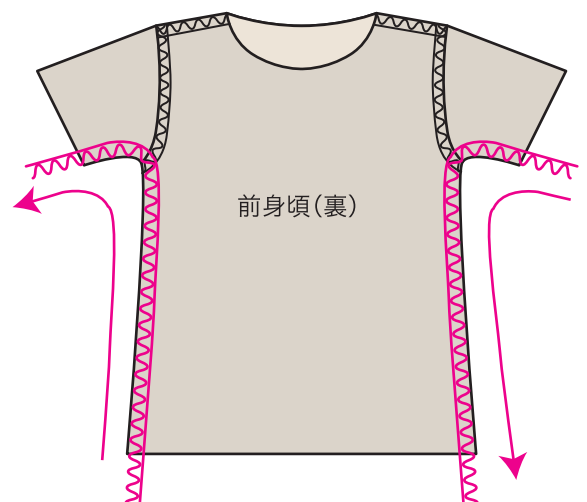
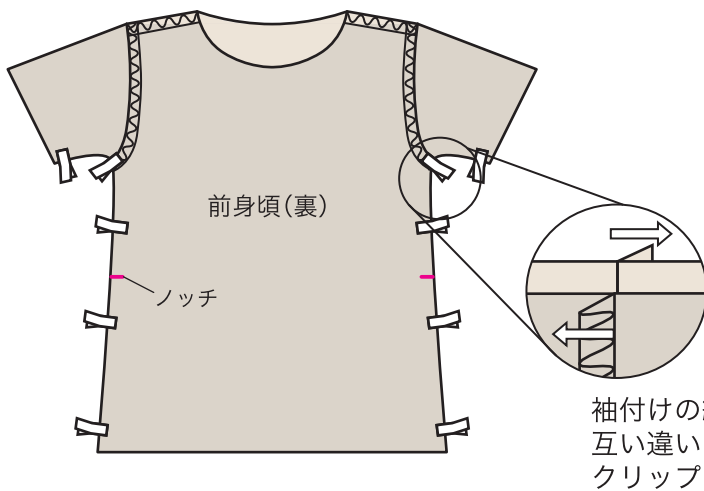
## 2 袖付け

- 1) 袖と身頃を中表に合わせ、クリップでとめます。袖山のノッチは肩線と合わせます。前身頃、後身頃のノッチもそれぞれ合わせます。
- 2) 袖を上、身頃を下にして差動を【1.3】にし、縫い合わせます。もう片方の袖も同じように縫います。



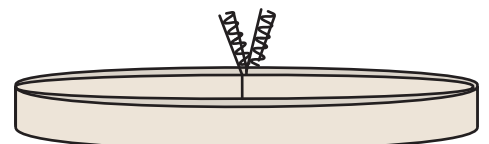
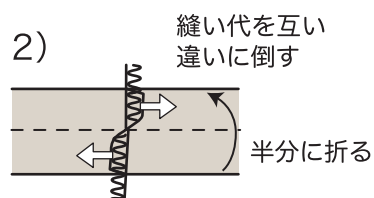
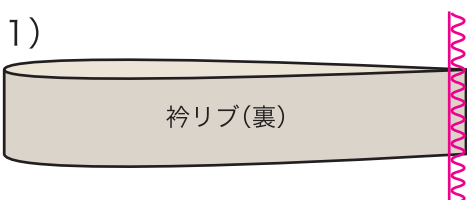
## 3 袖下と脇の縫い合わせ

- 1) 前身頃と後身頃の袖下と脇をそれぞれ中表に合わせ、クリップでとめます。このとき袖付けの縫い代は互い違いに倒します。前身頃を上にして左脇は裾側から、右脇は袖側から縫います。



## 4 リブを作る

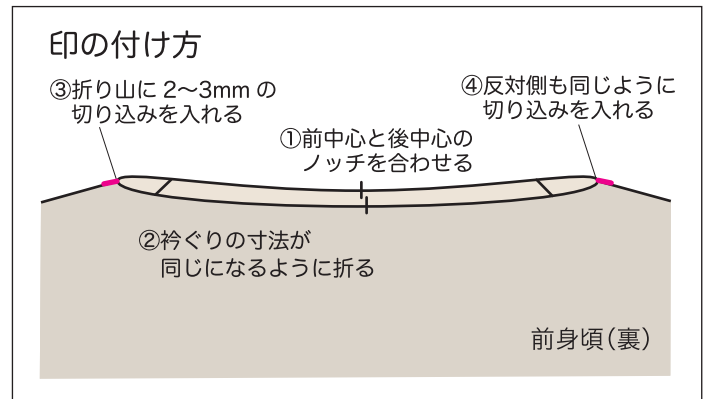
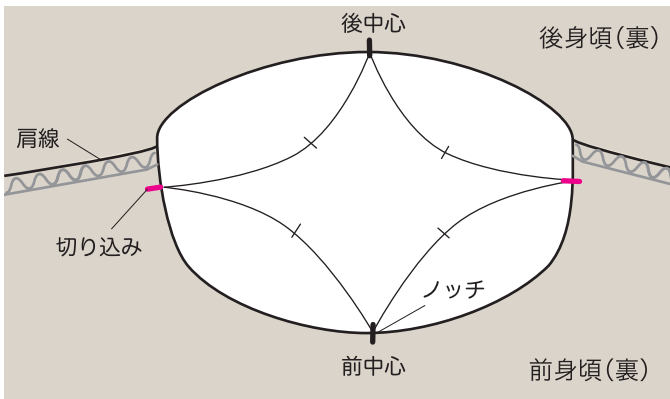
- 1) 衿リブを中表に合わせ、輪に縫い合わせます。
  - 2) 二つ折りにします。縫い代は図のように互い違いに倒します。
- ※袖リブと裾リブも同じように作ります。



## 5 衿リブ付け

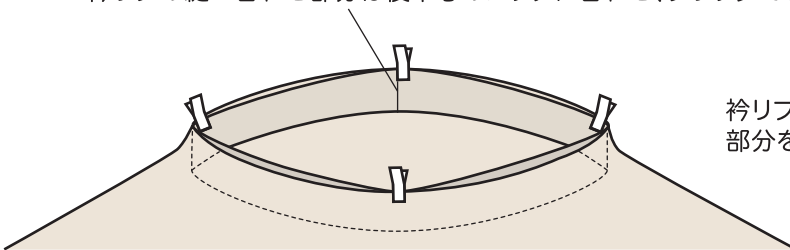
1) 衿ぐりを4等分にして印をつけます。

衿ぐりを4等分にする。



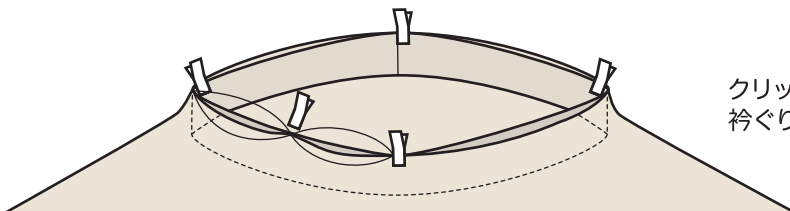
2) 衿ぐりに衿リブを入れます。リブの縫い合わせ部分は後身頃のノッチに合わせてクリップでとめます。リブのノッチと身頃のノッチ・切り込みをそれぞれ合わせてクリップでとめます。

衿ぐりの中に衿リブの折り山が下になるように入れる。  
衿リブの縫い合わせ部分は後中心のノッチに合わせ、クリップでとめる。

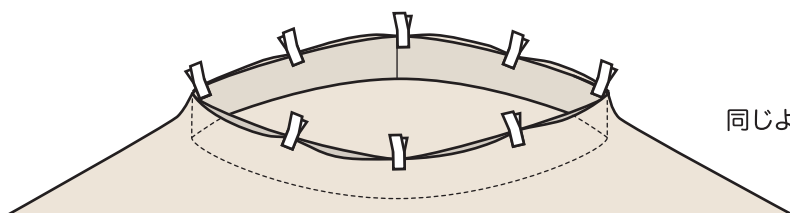


衿リブのノッチと前中心のノッチ・左右の切り込みを入れた部分をそれぞれクリップでとめる。

3) それぞれの間もクリップでとめます。このときリブのほうが寸法が短いので身頃の衿ぐりの余り分量を均等にしてとめます。

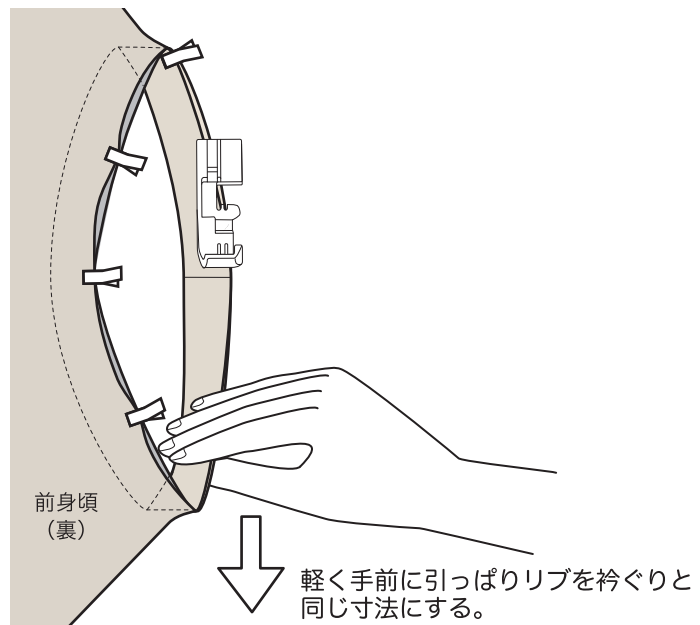


クリップとクリップの間をさらにとめる。  
衿ぐりのたるみは均等に分ける。

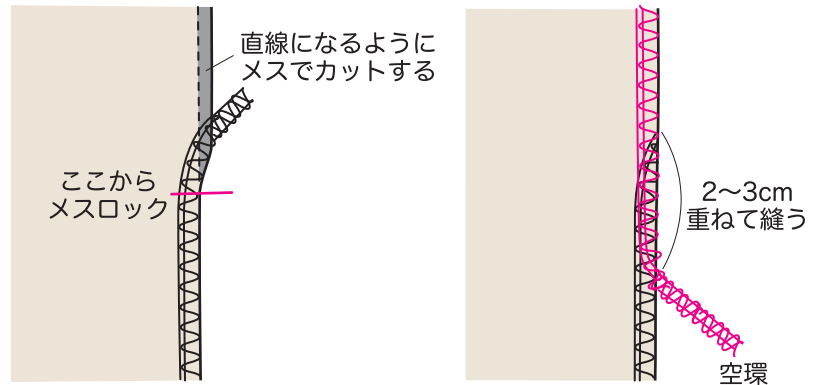


同じように残り3箇所もクリップでとめる。

- 4) 差動を【1.8】にし、リブを上にしてリブの縫い合わせ部分の2~3cm奥から斜めに生地を入れて縫い始め、衿リブを少し伸ばして衿ぐりの長さに合わせながら1周縫います。



- 5) 縫い終わりは、縫い始めの空環をカットした後、メスをロックして縫い目を2~3cm重ねて縫います。針と押え金を上げ、生地を左に90度よけます。押え金を下ろして空環を作り、糸を切ります。



## 6 裾リブ付け

- 1) 5の衿ぐりと同じようにクリップで8箇所とめ、裾リブの縫い合わせ部分を左脇線と合わせ、差動を【1.8】にして、リブを縫い付けます。脇の縫い代は後身頃側に倒します。

## 7 袖リブ付け

- 1) 袖リブの縫い合わせ部分を袖下線と合わせクリップで4箇所とめ、差動を【1.5】にして同じようにリブを縫い付けます。袖下の縫い代は後身頃側に倒します。

## 仕上げ(糸の始末)

- 1) とじ針で空環を縫い目の中に入れて完成です。

### <アレンジ例> .....

袖口や裾をウェーブロックで仕上げます。

この場合は袖リブと裾リブは必要ありません。

裾はリブが無い分短くなりますので、ご自分で裁断される場合には裾を長くすることをお勧めします。

